



わく楽通信

I 生きがいを見つける Information C 心つながる Communication T ともに学ぼう Technology

2018年が始まりました。今年は戌年。もともと干支は、中国の天文学が由来とされています。農作業を行う上で天候をよく見るのは大事なことです。干支は月や時刻、方角などを十二等分して表すために使われるようになりました。生活に密着したこの単位を、少しでもわかりやすく覚えやすくするために、動物の名前が割り当てられるようになったのが十二支です。

戌年は「結実」の年とされているようです。ステップアップの準備期間を経て、形になる年というところでしょうか。

これまでの努力が実を結んだら、それは嬉しい年ですね！

ペットで犬を飼っている方も多いことでしょう。古来から人間とかかわりの深かった犬。その関係は1万年以上も前から。人間と共存してきた動物、それが犬ですね。

聖徳太子にも愛犬がいて「雪丸」という名前だったそうです。雪丸は人と話せたり、お経を唱えることができたという話が残っています。

「吾輩は猫である」を書いた夏目漱石は、実は犬も飼っていて、愛犬の名前はヘクトー。ギリシャ神話に出て来る、アキレスと戦った勇将の名前を付けています。

今年のNHKの大河ドラマは「西郷どん」。上野にある西郷隆盛像が有名ですが、あの銅像は犬を連れています。西郷さんは犬好きで、生涯で20匹ほど飼っていたとのこと。愛犬の名前は「ツン」といいました。

今月の話題

「広辞苑」10年ぶりに改訂 新語に「スマホ」「ツイート」「アプリ」など

1月12日、岩波書店が国語辞典「広辞苑」の第七版を発売しました。第六版刊行後に収集した約10万語の候補の中から厳選した新語1万語を追加で収録

しています。1万項目追加されたことで、140ページ増えた広辞苑ですが、機械で製本できる厚みは80mmが限界。ページ数が増えれば当然厚みが増しますが、そうならないように用紙も進化しています。

今回使用されているのは「岩瀬淡クリーム辞典用紙」。静岡県富士市の岩瀬工場で作られた用紙で、広辞苑専用開発されたものです。

チタンが配合された用紙を使い、紙の1枚1枚をごく薄くすることで、80mmに収まるようにしています。

今回は0.05mmから0.0475mmの薄さですが、丈夫でめくりやすい用紙です。

ここ10年で世の中も大きく変わりました。新たに収録された言葉でIT・パソコン・スマートフォンに関連する用語には、次のようなものがあります。

皆さまならどのように説明されますか？

- ・アプリ
- ・クラウド
- ・スマホ
- ・ツイート
- ・フリック
- ・ブロガー
- ・ブルーレイ
- ・メアド
- ・ビットコイン
- ・自撮り
- ・スティーブジョブズ

今月の質問

「安倍首相のインスタグラムって見られますか？」

今は政治家もSNSを使って情報発信をする時代。安倍首相も最近インスタグラムを始めました。



用語辞典

◆4K8K◆

4K8K（よんけーはちけー）では、現在の地デジ・BS・CS放送（2K）に比べ、さらに高精細で立体感、臨場感のある映像が実現できます。

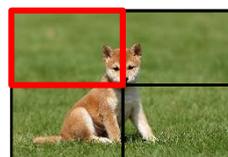
現在のBS/CS放送は、それぞれの衛星から「右旋円偏波」（衛星から見て時計回りに回転する）で伝送される方式です。この方式での伝送帯域は現在のテレビチャンネルでほぼいっぱいになっていて、新しくチャンネルを追加したり、より高精細な映像を送るには足りない状況となっています。

そのため2018年12月から予定されている4K8Kの衛星放送では、「左旋円偏波」（衛星から見て反時計回りに回転する）で伝送される方式も新たに開始されます。

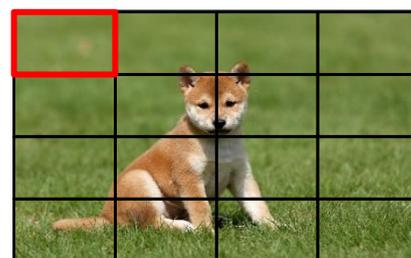
従来のデジタルテレビ（2K）は、約200万画素、4Kが約800万画素、8Kが約3,300万画素となっていて、画素が多くなるほどきめ細かい画像となります。



2K 現在のフルハイビジョン



4K



8K

今年はBSなどで4K8Kの実用放送が開始されます。2020年東京オリンピックには、美しい映像で日本選手の活躍が見られそうですね！

なお、現在販売されている4Kテレビだけでは視聴できず、新たに対応チューナを購入するか、チューナ内蔵テレビを購入する必要があります。チューナや対応テレビの発売時期は、今年夏～秋の見込みです。

Instagramは写真投稿がメインのSNSです。多くの文字よりも1枚の写真の方がたくさんの情報が伝わることもあります。安倍首相と昭恵夫人とのツーショット、お墓参りの様子、何気ない日常風景などが投稿されています。

そして昭恵夫人もInstagramをやっています。こちらには結婚式の時の和装写真も投稿されています。

公式アカウントには、本人のものであることを表す認証バッジ（水色のチェック）が付いています。



フォロワー（安倍首相のInstagramをお気に入りにした人）の数もあっという間に増えました。

政治家、芸能人、スポーツ選手など、世間的に名前が知られている人は比較的早くフォロワーを集めやすい傾向にあります。一般の人でもその写真次第で、多くのフォロワーを集めることができます。

きれいな写真を投稿して皆に見てもらおう楽しみ方もあれば、自分の好きなものや趣味の写真を投稿して、自分の作品ギャラリーのように楽しんでいる人たちもいます。

スマホには「Instagram」のアプリを追加しないと見られません。Instagramのアプリを開く時に、アカウントを登録する作業が必要となります。

スマホなら自分の写真を投稿することもできます。

パソコンはアカウントを登録しなくても、人の投稿を見ることができますが、写真の投稿はできません。

Instagramは、投稿はしなくて見る専門という楽しみ方もあります。興味のある方はぜひ始めてみてはいかがでしょうか。